

令和2年度イノベーション戦略策定事業 第2回成果発表会の開催結果

令和3年9月15日
(一財)機械システム振興協会

社会にインパクトを与えるイノベーション戦略を策定するため、一般財団法人機械システム振興協会では、平成26年度から、外部の関係組織の皆様とともに「イノベーション戦略策定事業」を進めてきました。令和2年度においては、この事業の中で4つのプロジェクトについて、外部の団体とともに事業を実施しました。

これらのうち次の2つのプロジェクトの事業期間を延長し、令和3年6月と7月に終了しましたので、それらの事業成果を広く社会に普及させるため、令和3年9月8日に、「令和2年度イノベーション戦略策定事業第2回成果発表会」を、リモート方式にて開催しました。関係団体や一般参加者など36名が参加しました。

①デジタルスペアのための設計・製造・運用技術に関する戦略策定（6月末まで延長）

協力団体：(一財)素形材センター

発表者：新野俊樹（東京大学 生産技術研究所 教授）

コメンテーター：板谷憲次（(一財)素形材センター 副会長専務理事）

②光集積回路型LiDARのドローン・ロボット向け市場開拓に関する戦略策定（7月末まで延長）

協力団体：(一財)光産業技術振興協会

発表者：馬場俊彦（横浜国立大学 教授）

コメンテーター：小林功郎（東京工業大学 名誉教授）